

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味

**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号

**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>

**警告**

- フェンスは隣地との境界を示す目的で設置するものです。転落防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。
- がけ上や高台など、転落したらケガをするおそれのある場所には、フェンスを使用しないでください。

**注意**

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>

⚠ 注意

- 現場でブラケットや継手を組付け・締結する場合は、施工後に締結器具を必ず確認してください。締結不良は風による破損・飛散事故の原因になります。
- 柱と本体ジョイント部の間隔は200mm以内で施行してください。それ以上離れると耐風圧強度が大幅に低下します。
- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全带、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 給湯機や暖房機等の熱排気が製品に直接当たらないように施工してください。排気による塗装劣化・剥離（はくり）のおそれがあります。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆりみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。




<基礎工事についてのご注意>

⚠ 注意




- コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- 指定基礎寸法は必ず守ってください。
- 柱埋込み時には水抜き穴を塞がないように施工してください。柱の腐食が促進されるだけでなく溜まった水が凍結し、破裂するおそれがあります。
- 柱の内部にモルタルを詰めたりしないでください。

梱包明細表




【1】リアル木彫平板 本体

名 称	略 図	員 数
パネル本体		1
縦棧キャップ		2
【1-1】φ4×25 ナベドリルネジ		4


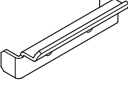

【2】平板 本体

名 称	略 図	員 数
パネル本体		1
縦棧キャップ		2
【2-1】φ4×25 ナベドリルネジ		4

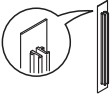

【3】平板+角面材 本体

名 称	略 図	員 数
パネル本体		1
縦棧キャップ		2
【3-1】φ4×25 ナベドリルネジ		4



【4】70角柱

名 称	略 図	員 数
柱		1
パネル受け金具		1
【4-1】φ4×13 ナベドリルネジ		2
注意シール	—	1
取付説明書〈C411〉	—	1
取扱説明書〈UC007〉	—	1

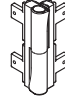

【5】縦棧カバーセット

名 称	略 図	員 数
縦棧カバー		1
【5-1】φ4×12 トラスタッピンネジ3種		2

【6】リアル木彫平板 自在コーナー継手セット

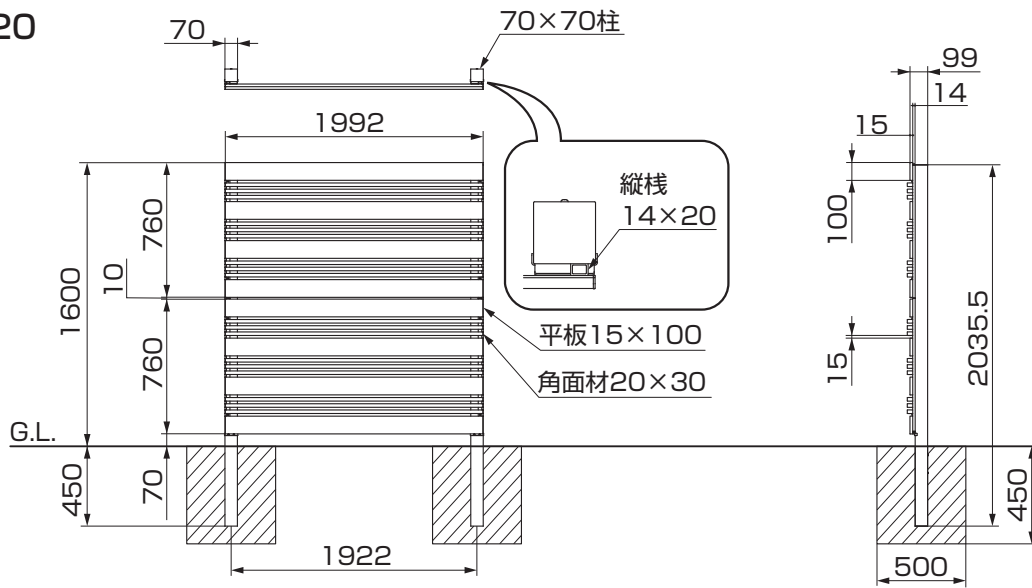
名 称	略 図	員 数
リアル木彫平板 自在コーナー継手		2
【6-1】φ4×10 トラスタッピンネジ3種		8

【7】平板 自在コーナー継手セット

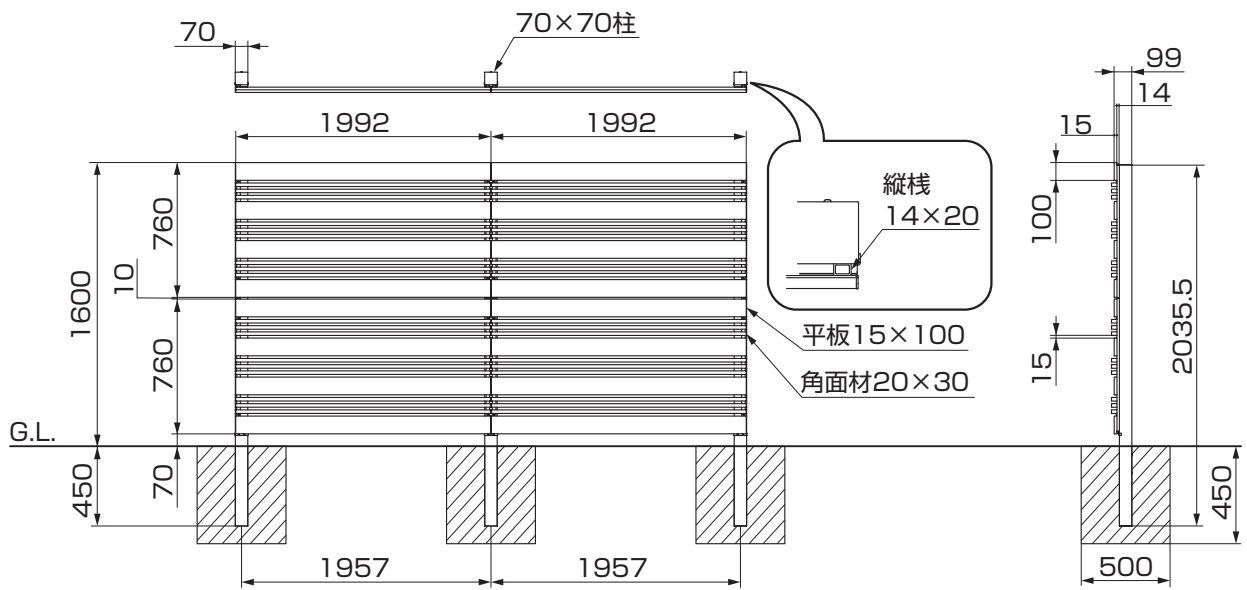
名 称	略 図	員 数
平板 自在コーナー継手		2
【7-1】φ4×10 トラスタッピンネジ3種		8

1-2 平板+角面材

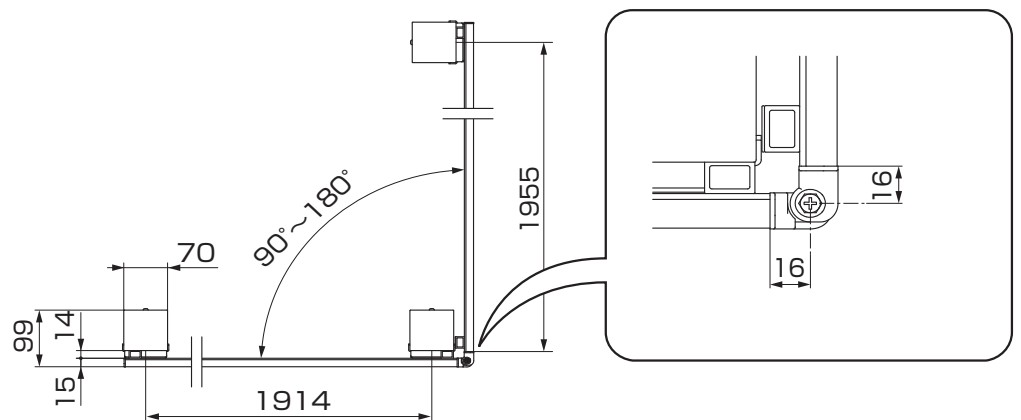
(1) W20



(2) W40



1-3 コーナー



2. 加工と確認

2-1 柱の加工 ※70角柱T20仕様の作業です。

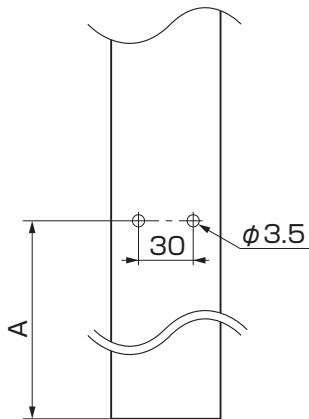
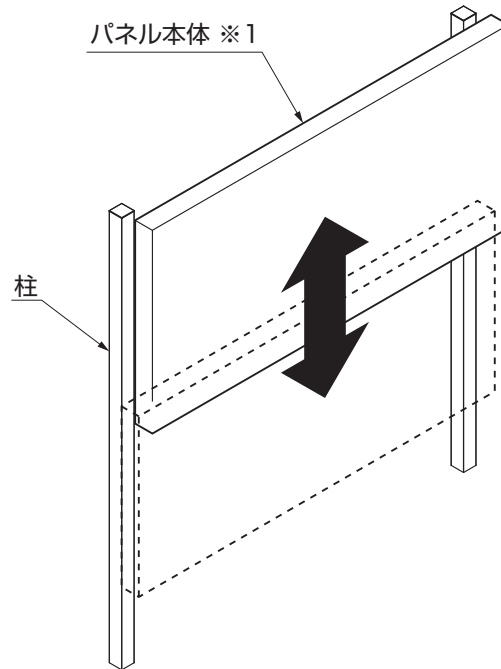


図2-1 パネル1枚使いの場合

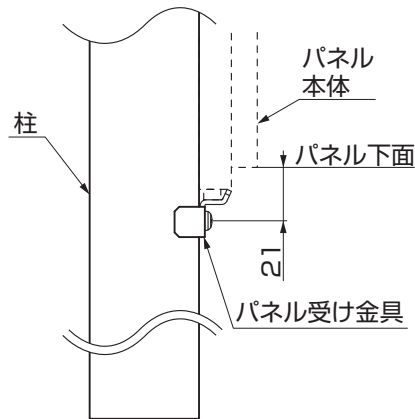


図2-2 パネル2枚使いの場合

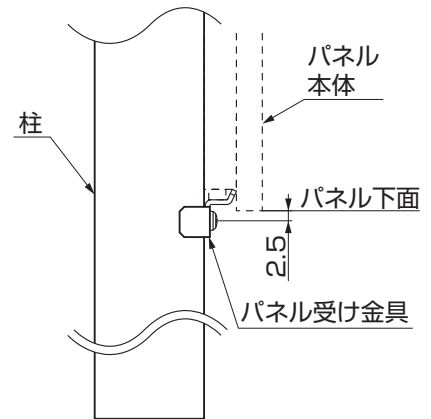


表2-1

取付パターン	A
T10+T10	527.5
T10 1枚取付け	527.5~1499
T08 1枚取付け	527.5~1719

①パネル本体の取付パターンに合わせて柱にφ3.5の穴加工を行なってください。(表2-1参照)

ポイント

●パネル本体の1枚取付けの場合は自由な高さに取付けることができます。(※1)

2-2 パネル本体取付方向の確認

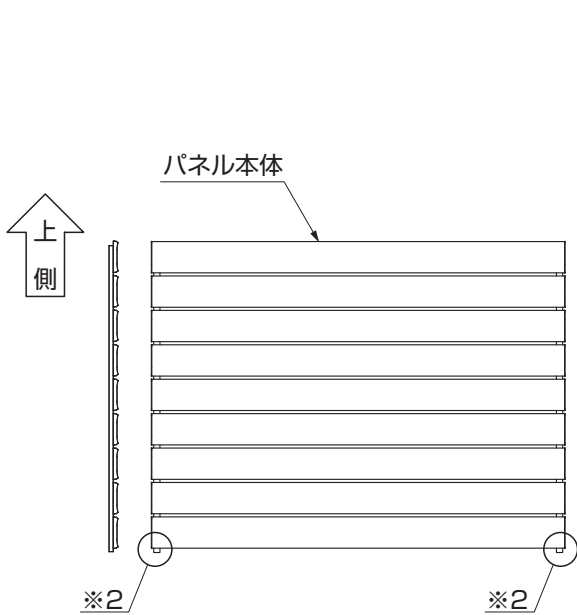


図2-3 パネル1枚使いの場合

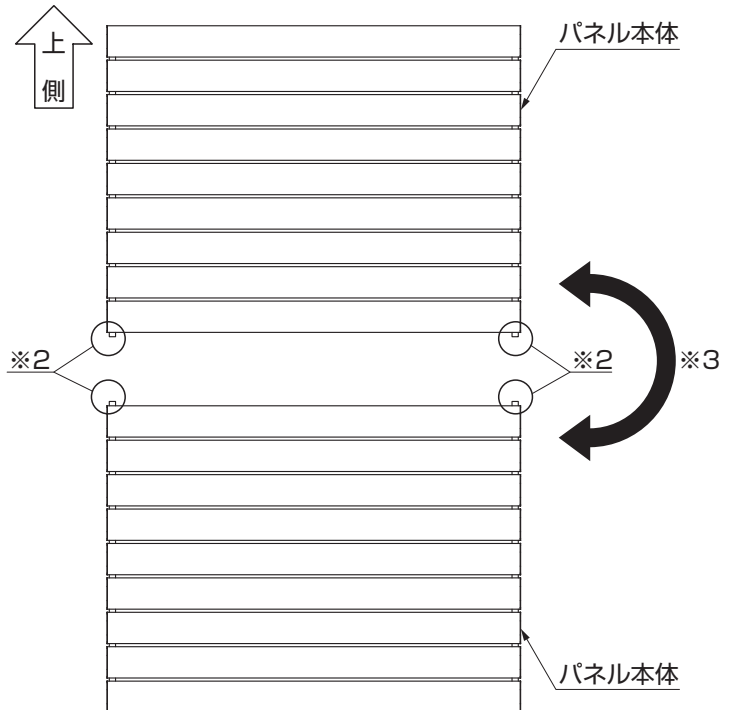


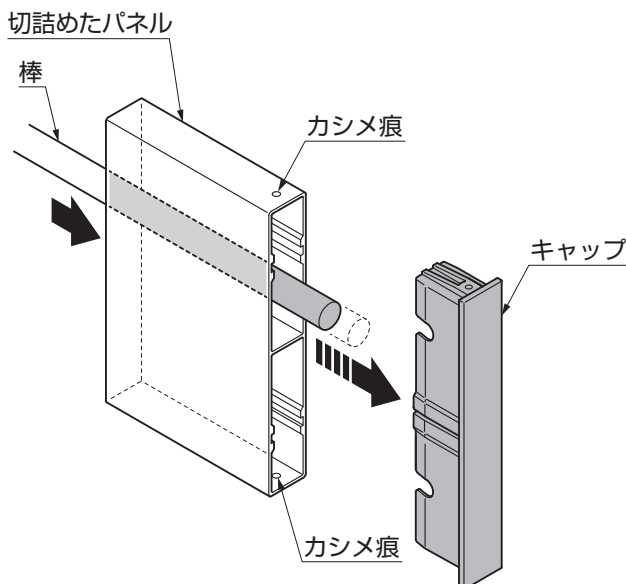
図2-4 パネル2枚使いの場合

①パネル本体の上下方向を確認してください。(図2-3、図2-4参照)

ポイント

- ※2は縦棧が面材から突出している方向です。
- パネル本体の上下方向はパネル本体を反転させて確認してください。(※3)

2-3 キャップの外し方 ※パネル本体を切詰める場合の作業です。



- ①パネルを縦棧から取外し切詰めてください。
- ②切詰めたパネル端部のカシメ痕にφ3.5のドリルで穴をあけてカシメを外してください。
- ③棒状のもので、少しずつ押しキャップを取外してください。

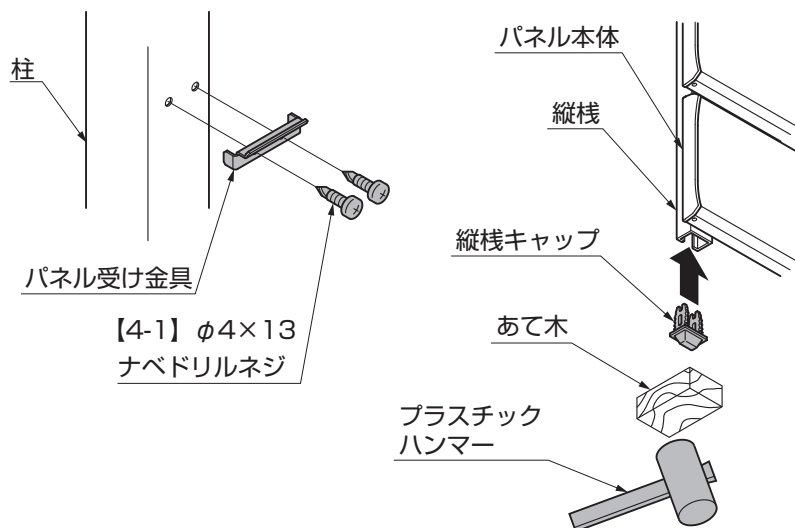
ポイント

- キャップを再度取付ける場合は、キャップ接着剤(別売り)を使用し取付けてください。

3. パネル本体の取付け

3-1 1枚取付けの場合

(1) パネル受け金具と縦棧キャップの取付け

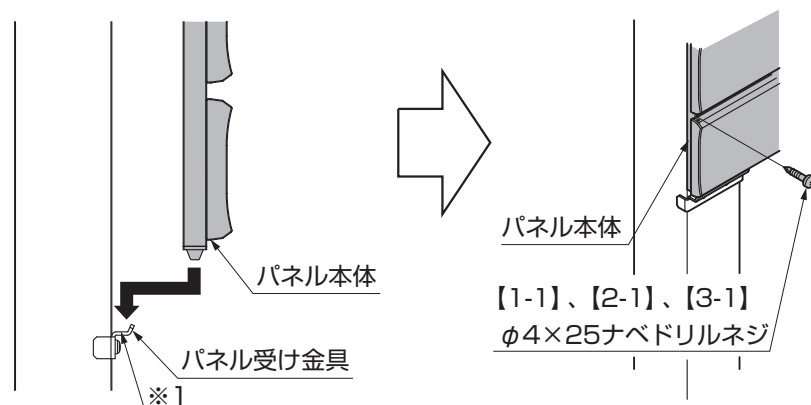


- ① パネル受け金具を柱に【4-1】で取付けてください。
- ② 縦棧キャップを縦棧下側に差込んでください。

補足

- 入れづらい場合は、あて木をしてプラスチックハンマーで叩き込んでください。

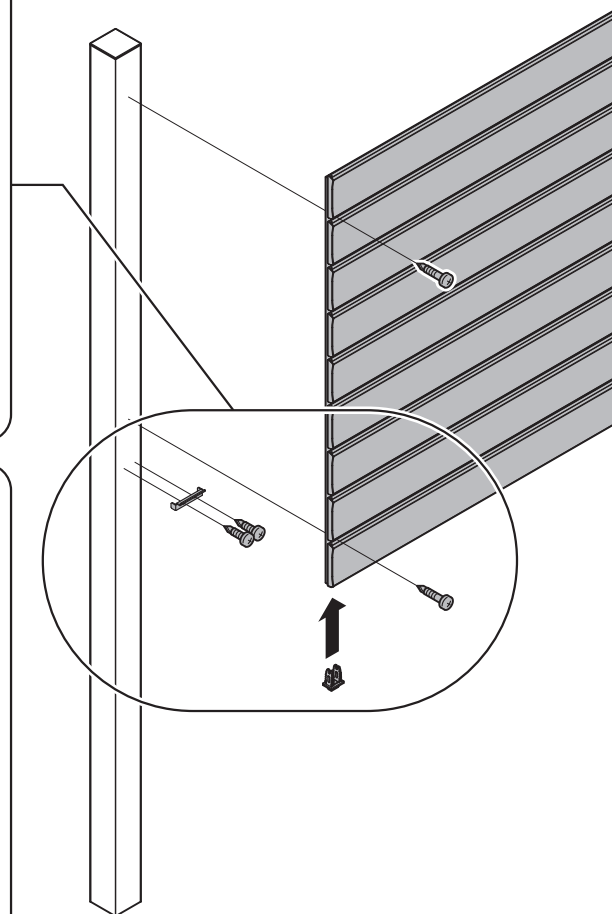
(2) パネル本体の取付け

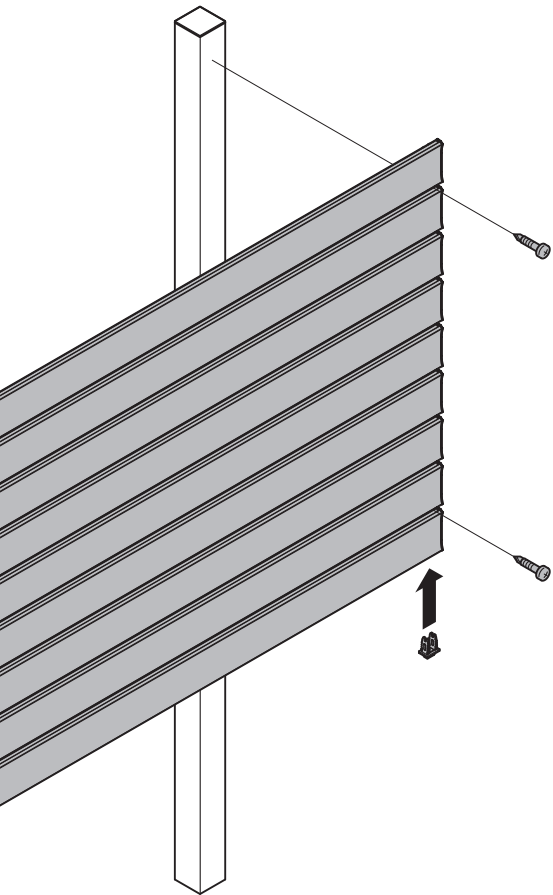


- ① パネル本体をパネル受け金具に乗せてください。
- ② パネル本体を柱に【1-1】、【2-1】、【3-1】で取付けてください。

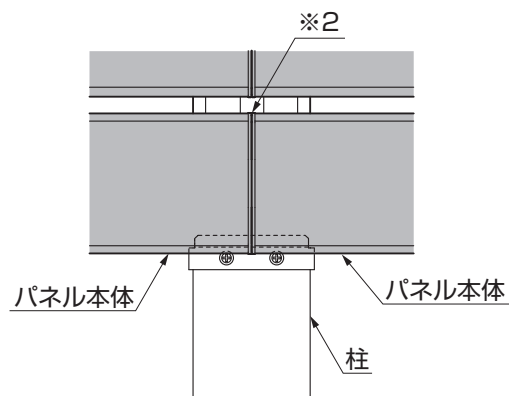
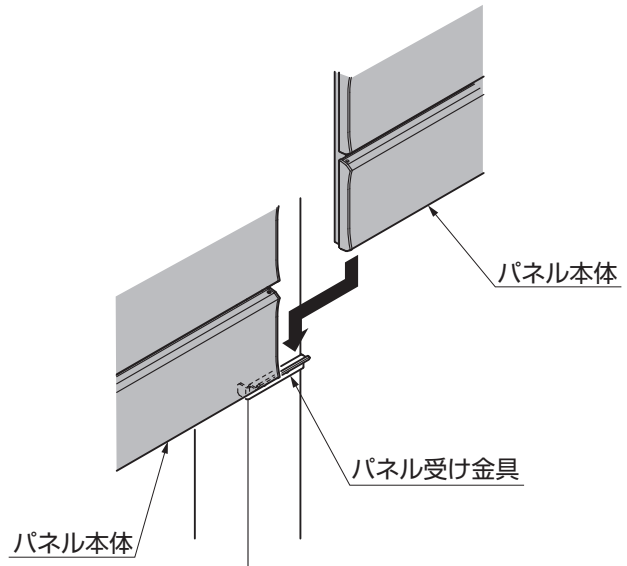
ポイント

- パネル受け金具とパネル本体間にすき間がないことを確認し、取付けてください。(※1)





(3) 連続施工の場合



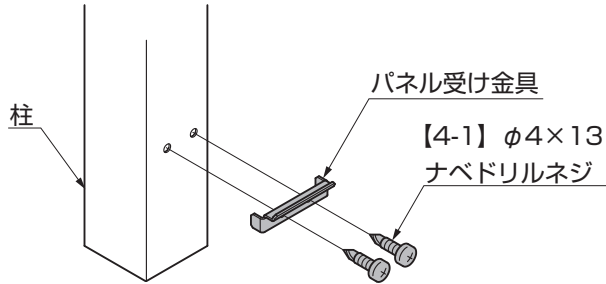
ポイント

- 連続施工の場合、パネルは突合せとなります。※2部のパネル端部高さを合せて固定してください。

3. (つづき)

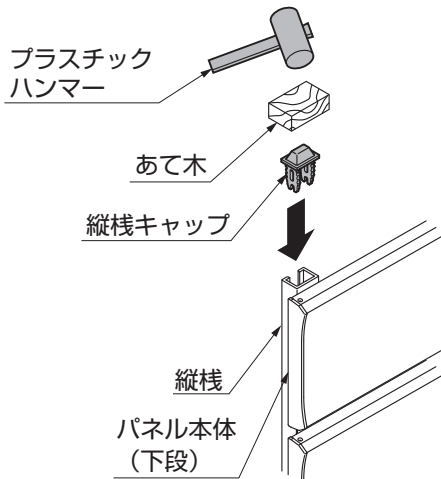
3-2 2枚取付けの場合

(1) パネル受け金具の取付け



① パネル受け金具を柱に【4-1】で取付けてください。

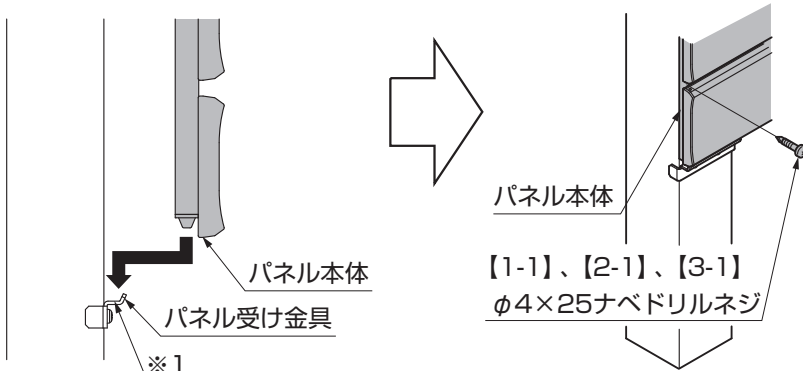
(2) パネル本体 (下段) の取付け



① 縦栈キャップをパネル本体 (下段) の縦栈上側に取付けてください。

補足

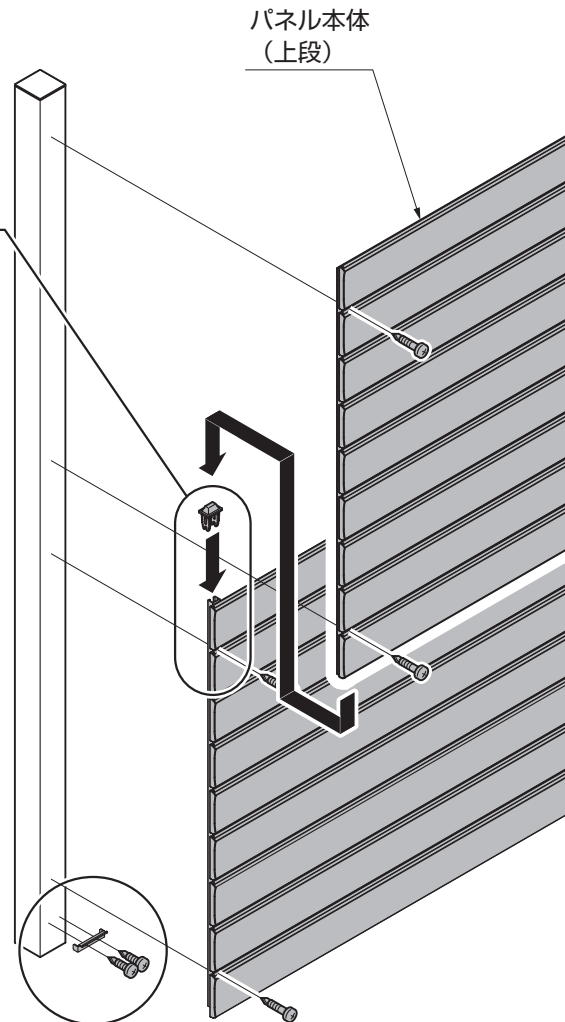
● 入れづらい場合は、あて木をしてプラスチックハンマーで叩き込んでください。

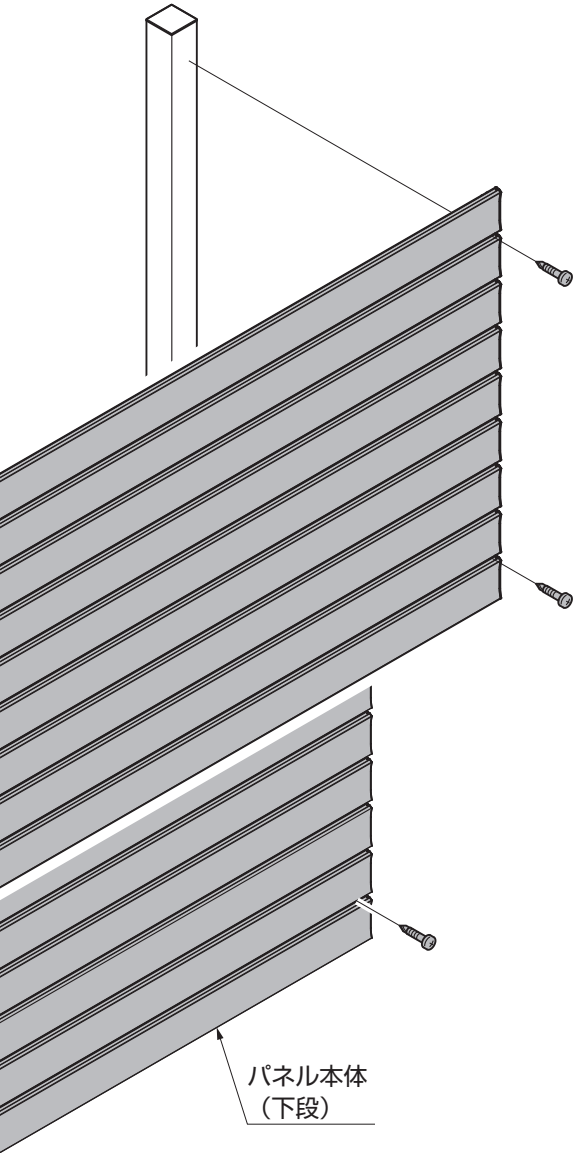


② パネル本体をパネル受け金具に乗せてください。
③ パネル本体を柱に【1-1】、【2-1】、【3-1】で取付けてください。

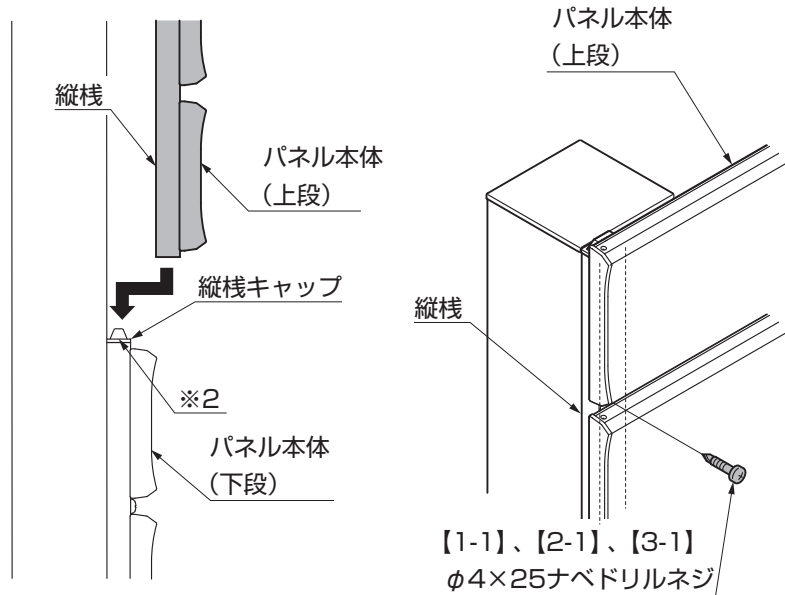
ポイント

● パネル受け金具とパネル本体間にすき間がないことを確認し、取付けてください。(※1)





(3) パネル本体 (上段) の取付け

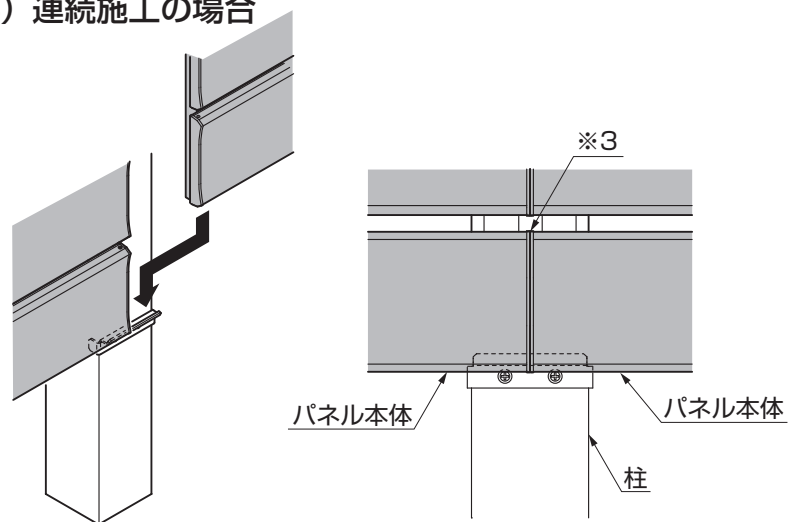


- ① パネル本体 (上段) の縦棧をパネル本体 (下段) の縦棧キャップに乗せてください。
- ② パネル本体 (上段) を柱に【1-1】、【2-1】、【3-1】で取付けてください。

ポイント

- パネル本体 (下段) の縦棧キャップとパネル本体 (上段) の縦棧間にすき間がないことを確認し、取付けてください。(※2)

(4) 連続施工の場合

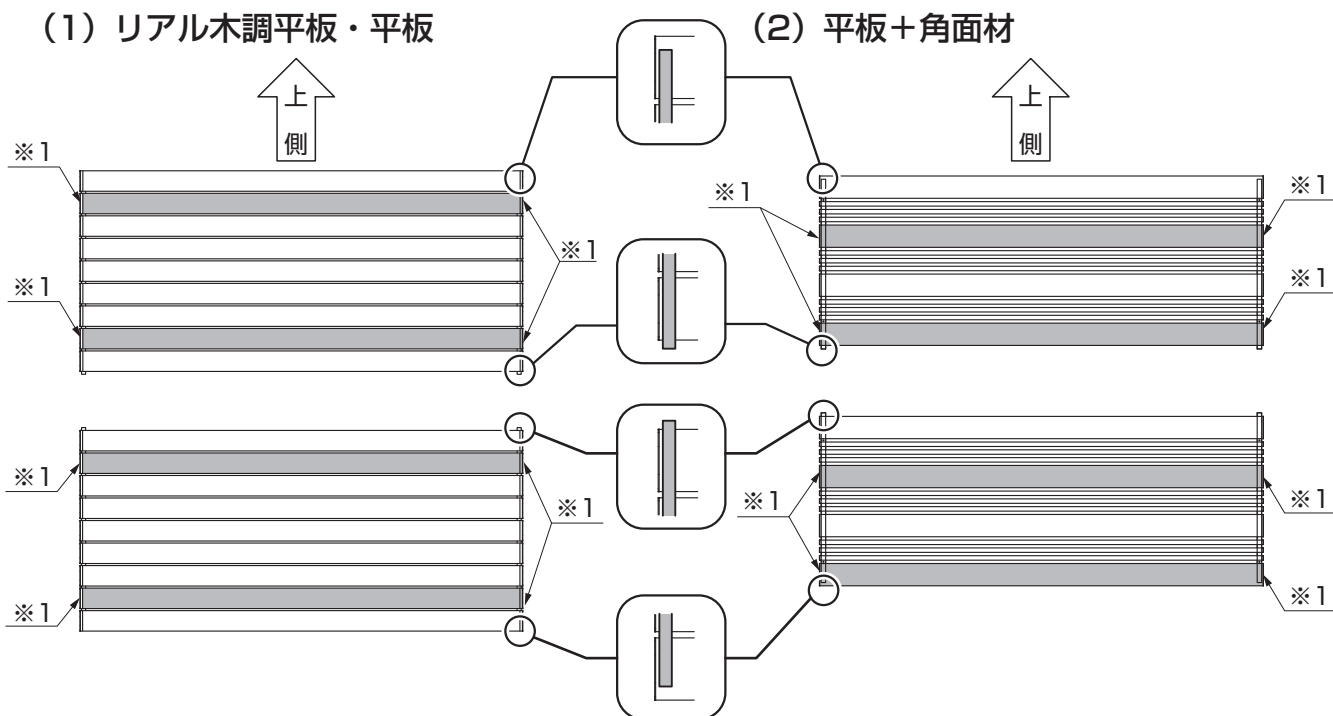


ポイント

- 連続施工の場合、パネルは突合せとなります。※3部のパネル端部高さを合せて固定してください。

4. コーナー施工の場合

4-1 コーナー継手取付位置の確認



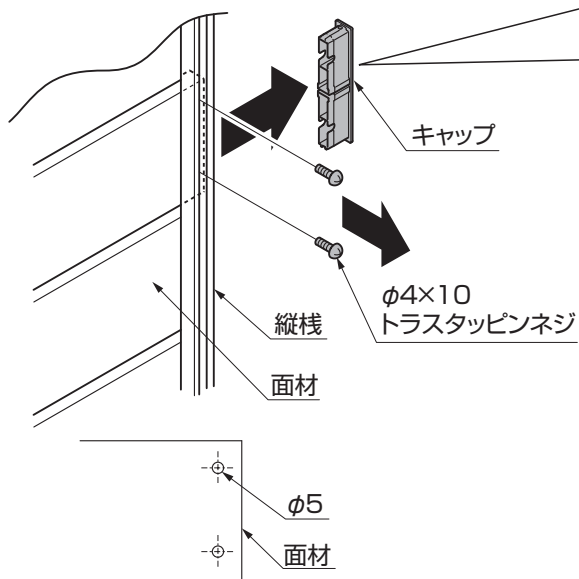
①施工するタイプに合わせ、コーナー継手取付け位置を確認してください。

ポイント

●※1はコーナー継手を取付ける個所です。

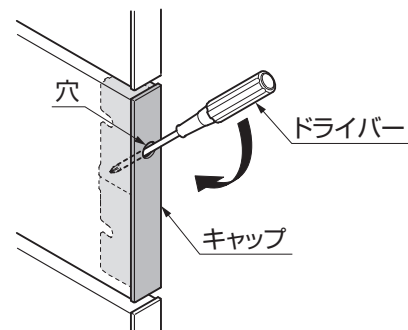
4-2 コーナー継手の取付け

(1) キャップの取外し



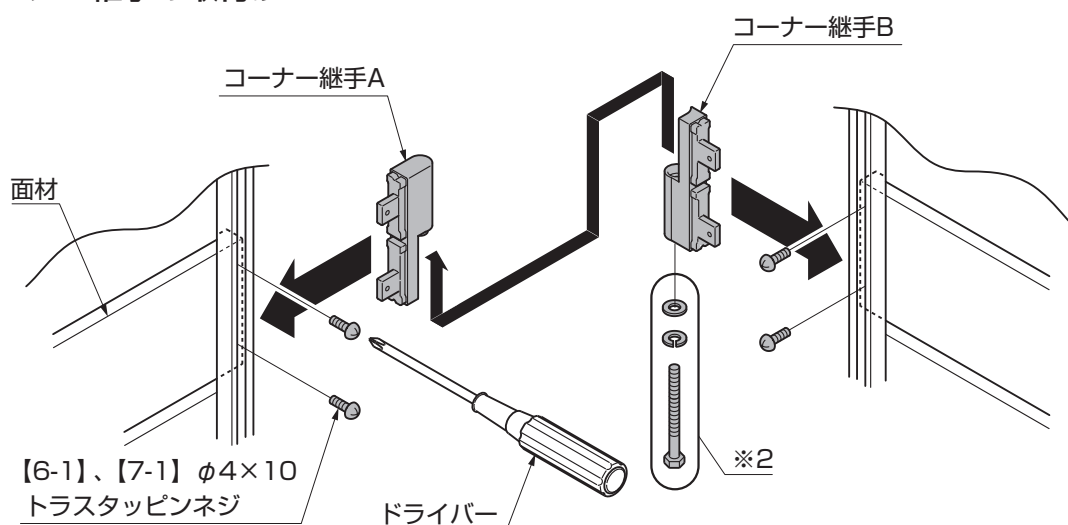
ポイント

●キャップを取外す際は、キャップに穴をあけ、ドライバーなどを押し込んで取外してください。
(取外したキャップは使用しません。)



- ①パネル本体のキャップを取外してください。
- ②面材と縦棧を取付けているφ4×10トラスタッピンネジを取外してください。
- ③面材の穴をφ5に拡大してください。

(2) コーナー継手の取付け

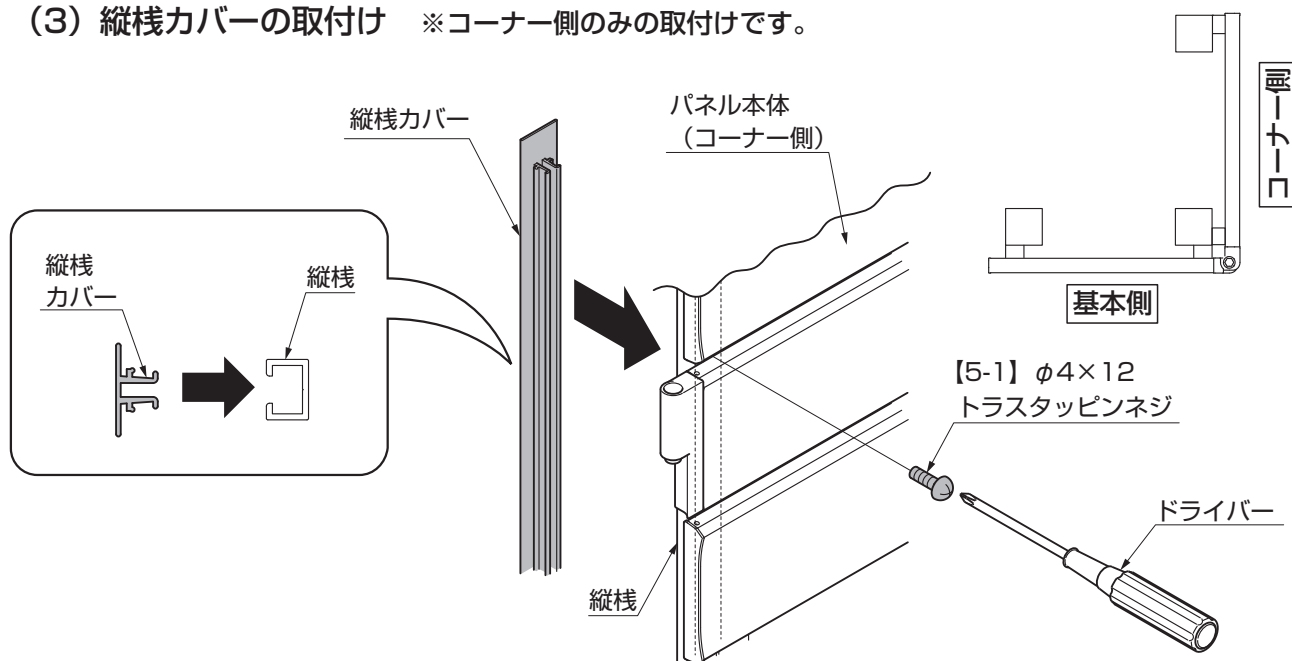


- ① コーナー継手に仮固定されている (※2) のボルトを外してください。
- ② コーナー継手A/Bを面材にはめ込み 【6-1】、【7-1】 で固定してください。

ポイント

- 【6-1】、【7-1】 を締め込む時は、ドライバーで手締めしてください。締めすぎるとネジが効かなくなるおそれがあります。

(3) 縦棧カバーの取付け ※コーナー側のみの取付けです。



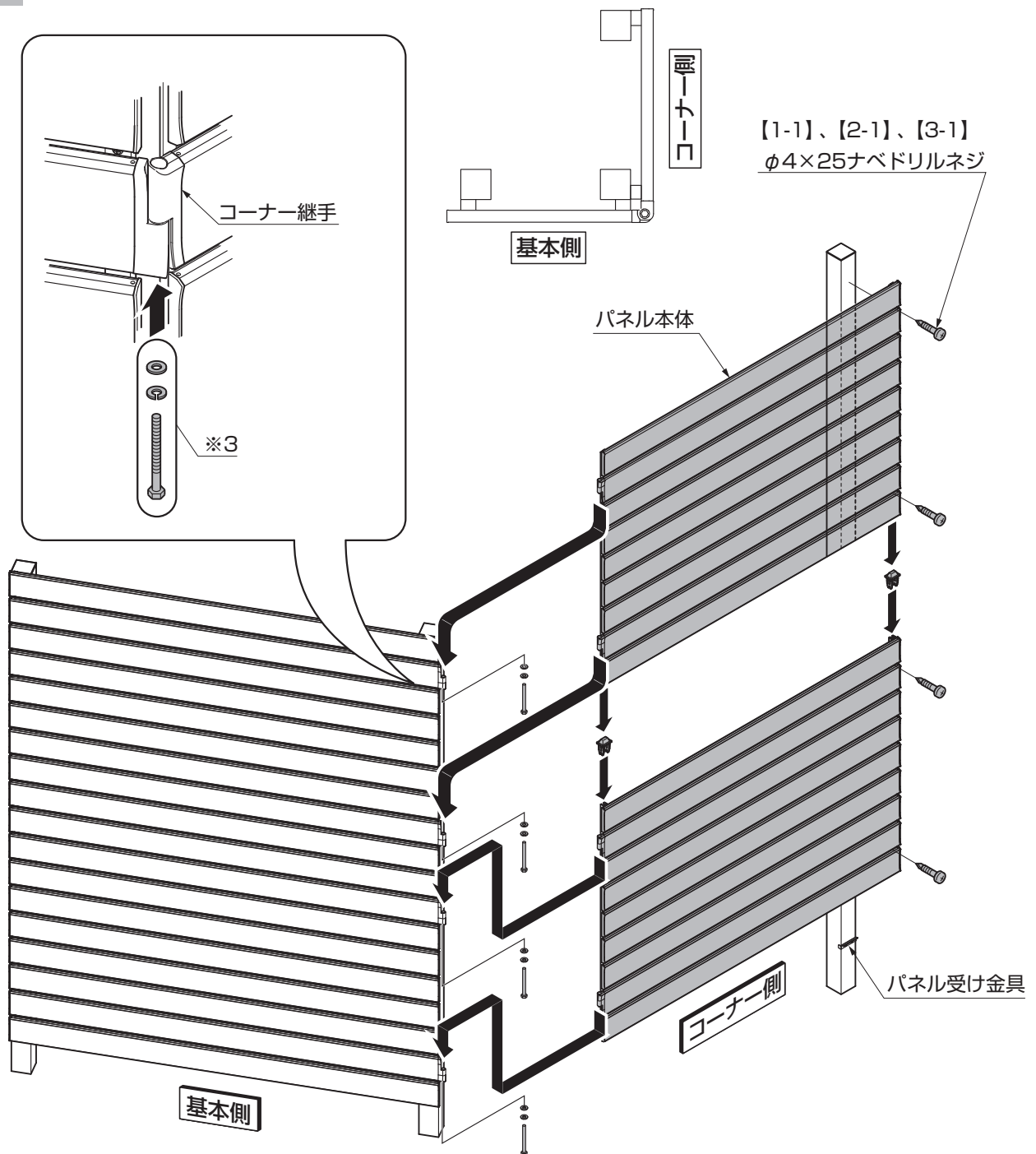
- ① 縦棧カバーをパネル本体の縦棧にはめ込み 【5-1】 で取付けてください。

ポイント

- 【5-1】 を締め込む時は、ドライバーで手締めしてください。締めすぎるとネジが効かなくなるおそれがあります。

4. (つづき)

4-3 コーナー側パネル本体の取付け

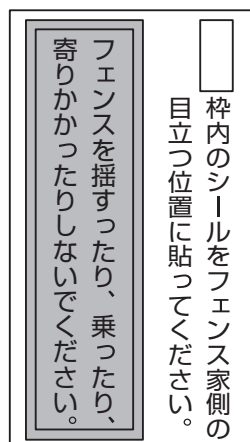


- ①基本側のパネル本体を柱に取付けてください。
- ②コーナー側のコーナー継手を基本側のコーナー継手に乗せてください。同時にパネル本体をパネル受け金具の上に乗せてください。
- ③コーナー継手を(※3)のボルトで仮固定してください。
- ④コーナー側のパネル本体を柱に【1-1】、【2-1】、【3-1】で取付けてください。
- ⑤全てが正しく施工されていることを確認した後、(※3)のボルトでコーナー継手を固定してください。

補足

- パネル本体の取付けは、「3. パネル本体の取付け」を参照してください。

5. 注意シールの貼付け



- ①必ず注意シールをパネル本体または柱の家側の目立つ位置に貼ってください。

ポイント

- 注意シールは、施主様に安全に使用していただくために必要です。

